# ぶなしめじ種

Bunashimeji, Western Hypsizygus (Hypsizygus marmoreus (Peck) H.E.Bigelow

#### ぶなしめじ種審査基準

I. 審査基準の対象(Subject of these Guidelines)

この審査基準は、シメジ科 (Lyophyllaceae) シロタモギタケ属 (Hypsizygus Sing.) の、ブナシメジ種 (H. marmoreus (Peck) H.E.Bigelow) の全ての品種に適用する。

- Ⅱ. 提出種苗 (Material Required)
  - i) 種苗の形態 寒天培地に生育させた二核菌糸体
  - ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
  - iii)数量 試験管 3本
  - iv)提出する種苗は、雑菌に汚染されていないものであること。
  - v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

#### Ⅲ. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。 菌床(ビン)栽培によるものとする。
- ii) 最低供試数 60 ビン (1 区 20 ビン×3 反復)

(容器) ポリプロピレン製培養ビン

(円筒形、容量 850ml、口径 58 mm、胴径 90 mm、首の長さ 30 mm)

(栓) フィルター(ウレタンフォーム又は不織布)入り栽培用キャップ (培地組成) 針葉樹おが粉: コーンコブ:米糠:小麦フスマ(一般フスマ) =7:3:8:2

(乾燥重量比)、水分65%

(培地充填量) 540g ±20g/菌床(ビン)

培地を瓶の肩まで詰め、高圧殺菌する。培地を冷却させた後、約 20ml の鋸屑菌種を接種し、温度 22℃、湿度約 70%で培養する。形質調査 に関する栽培試験では、培養期間は 90 日間とする。培養完了後、菌 掻き処理を行い発生室に移す。発生室は温度 15±1℃、湿度 95%以上とし、光は最初の 14 日目までは特に照射せず、その後は照度 500~1000Lx 程度とする。CO2 濃度は 2000ppm 前後で行う。

- iii) 栽培期間 2 生育周期(特性の違いが十分に一貫していることを確認する場合 に 2 回目を実施する。) ただし、区別性及び均一性の結果が明確な場合は、2 生育周期目を省略することができる。
- iv)調查方法 調查個体数

形態的形質の調査個体数は、特に指示がない限り、1 ビンから特別大きいものと小さいものを除き、標準的な子実体(菌傘直径 10mm 以上で菌柄の長さ 30mm 以上)が出た頃、子実体を1 ビン当たり1本(1 区 20 ビン×3 反復)選び出し、合計子実体 60 本を測定する。

調査時期等 特に指示がない限り、子実体の収穫期(株の中心部の菌さんが 10 分程度開いた時)に行う。 特別な試験 特定な条件下で現れる特性があり、出願者が申告して方法等が十分 に提示される場合は、特別な比較試験を実施することができる。

#### IV. 判定基準 (Standards for decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性(D.U.S.)審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、供試個体数60の場合は、許容される異形個体数は2である。

# V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 菌糸体の成長最適温度(形質3)
- ii) 菌糸体の温度別成長量(30℃)(形質 8)
- iii) 菌さん直径の菌柄の長さに対する比(形質 24)
- iv) 菌柄最大径と菌さん基部の菌柄径に対する比(形質 26)
- v) 菌そうの帯線形成の有無(参考形質1)
- vi) 菌そうの嫌蝕反応の有無(参考形質2)

#### VI. 特性表で使用する記号の説明

G: グループ分けに使用する形質

(\*): 品種記載の国際調和のための必須調査形質

QL:質的形質 ON:量的形質

PQ: 疑似の質的形質

(+): WI.に特性表の説明図等を示す

MG:植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS:植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG:植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS:植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

V は目視、M は測定を表す。

(a) - (c) : 表の特性の説明を参照

(+): 特性表の説明を参照

網掛け (特性表のピンク色の部分): 願書に添付する説明書 (種苗法施行規則第7条、 別記様式第2号) に出願者が記載する特性及び階級値

### 状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、 5 階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。 例えば、9 階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに 略されることがある。

状態(	State)	階級 (Note)
(日本語)	(English)	(Note)
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切 に使用するよう留意する。

	状態	
		階級
	(State)	(Note)
(日本語)	(English)	(IVOIC)
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

# Ⅷ. 特性表(Table of characteristics)

形	U		形	質					状 態		備
質	Р	記	(Charac	cteristics)		調査	階		(State)	標準品種	
番	О				定義					(Ex.Var.)	考
号	V	号	(日本語)	(English)		方法	級	(日本語)	(English)		
	No.										
1		QL	菌叢表面の着色の有無	Colony: tinting of	寒天培地上で成長	観察	1	無	absent	marmo22号、チクマッ	
		(+)		surfaces on themedium	した菌叢の表面の	VG				シュH-150、大木侍	
					着色の有無	(a)				N-1、大木oh494	
							9	有	present	KX-BS025号、KB-	
										5	
2		QL	菌叢裏面の着色の有無	Colony: tinting of back	寒天培地上で成長	観察	1	無	absent	チクマッシュH-150、大	
		(+)		on the medium	した菌叢の裏面の	VG				木侍N-1、大木oh	
		. ,			着色の有無	(a)				494	
					,,	· /	9	有	present	marmo22号、KX-B	
										S025号、KB-5	
3		QN	菌糸体の成長最適温	Hyphae: optimum	寒天培地上で菌糸	測定	1	20±1°C	20±1°C		
		(+)	度	temperature for growth	が最も良く伸長す	°C	2	21±1°C	21±1°C		
		, ,			る温度	(mm/	3	22±1°C	22±1°C		
						5日)	4	23±1°C	23±1°C	大木oh494	
						MS	5	24±1°C	24±1°C	marmo22号	
						(b)	6	25±1°C	25±1°C	KX-BS025号、KB-	
						(-)				5	
							7	26±1°C	26±1°C	チクマッシュH-150、大	
										木侍N-1	
							8	27±1°C	27±1°C		
							9	28±1°C	28±1°C		
								2021	20-1 0		

形	U			質		I.	mt t		状態	I mer Will. In state	備
質番	Р	記	(Charae	cteristics)	. 1	調査	階		(State)	標準品種	La
番号	O V No.	号	(日本語)	(English)	定義	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
4		QN (+)	菌糸体の温度別成長量 (10℃)	Mycelium: growth rate at 10°C	10℃における寒天 培地上での菌糸成 長量	測定 (mm/ 5日) MS (b)	1 2 3 4 5	極遅 かなり遅 遅 やや遅 中	very slow slow to very slow slow medium to slow medium	チクマッシュH-150 marmo22号、KX-B S025号、大木侍N -1、大木oh494、K B-5	
							6 7 8 9	やや速 速 かなり速 極速	fast to medium fast fast to very fast very fast		
5		QN (+)	菌糸体の温度別成長量 (15℃)	Mycelium: growth rate at 15°C	15℃における寒天 培地上での菌糸成 長量	測定 (mm/ 5日) MS (b)	1 2 3 4 5	極遅 か遅 や中 や速 か速 か極速	very slow slow to very slow slow medium to slow medium  fast to medium fast fast to very fast very fast	marmo22号、チクマッ シュH-150、大木侍 N-1、大木oh494、 KB-5 KX-BS025号	

形	U		形	質					状態		備
質	Р	記	(Charae	cteristics)		調査	階		(State)	標準品種	
番号	O V No.	号	(日本語)	(English)	定義	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
6		QN (+)	菌糸体の温度別成長量(20℃)	Mycelium: growth rate at 20°C	20℃における寒天 培地上での菌糸成 長量	測定 (mm/ 5日) MS (b)	1 2 3 4 5	極遅 か遅 や中 や 速 か速 り 極速	very slow slow to very slow slow medium to slow medium  fast to medium  fast fast to very fast very fast	marmo22号、チクマッ シュH-150、大木侍 N-1、大木oh494 KX-BS025号、KB- 5	
7		QN (+)	菌糸体の温度別成長量(25℃)	Mycelium: growth rate at 25°C	25℃における寒天 培地上での菌糸成 長量	測定 (mm/ 5日) MS (b)	1 2 3 4 5	極遅 かなり遅 遅 やや遅 中	very slow slow to very slow slow medium to slow medium  fast to medium fast fast to very fast very fast	marmo22号、KX-B S025号、大木侍N -1、大木oh494、K B-5 チクマッシュH-150	

形質番	U P	記	形 (Chara	質 cteristics)		調査	階		状態 (State)	標準品種	備
番号	O V No.	号	(日本語)	(English)	定義	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
8		QN (+)	菌糸体の温度別成長量 (30℃)	Mycelium: growth rate at 30°C	30℃における寒天 培地上での菌糸成 長量	測定 (mm/ 5日) MS (b)	1 2 3 4 5 6	極遅り遅や中や 速かを速か速	very slow slow to very slow slow medium to slow medium fast to medium fast fast to very fast very fast	チクマッシュH-150 大木oh494 大木侍N-1 KX-BS025号、KB- 5 marmo22号	
9		PQ (*) (+) G	菌さんの縦断面の形	Cap: shape of vertical section	菌さんの縦断面の形	観察 VG (c)	1 2 3	凹形 平形 丸山形	concave flat round	marmo22号、KX-B S025号、チクマッシュH -150、大木侍N-1 、大木oh494、KB- 5	

形	U	<b>≟</b> ⊣		質		⇒⊞ <del>*</del>	77-1-1-		状態	上五洲口任	備
質	Р	記	(Chara	cteristics)	<u> </u>	調査	階		(State)	標準品種	<del>-12</del> .
番号	O V No.	号	(日本語)	(English)	定義	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
10		QN (+)	菌さんの直径	Cap: diameter	菌さんの直径	測定 (mm) MS (c)	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極 か か い や 中 や 大 か を 大 か を 大 な 大	very small small to very small small medium to small medium large to medium large large to very large very large	marmo22号、チクマッ シュH-150、大木oh 494 KX-BS025号 大木侍N-1、KB-5	
11		QN (+)	菌さんの高さ	Cap: height	菌さん高さ	測定 (mm) MS (c)	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極かかや中や大が極いかが、大な大が大が大が大が大が大が大が大が大が大が大が大が大が大が大が大いた。	very small small to very small small medium to small medium large to medium large large to very large very large	marmo22号、KX-B S025号 大木 oh494、KB-5 チクマッシュ H-150、大 木侍 N-1	

形	U	==	形			3m - <del>1 -</del>	n lale		状 態	ITT VHO IT AT.	備
質番	P	記	(Chara	cteristics)	<u>.</u> +- +-	調査	階		(State)	標準品種	考
音号	O V No.	号	(日本語)	(English)	定義	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	有
12		PQ	菌さんの直径/高さ	Cap: ratio of cap	菌さんの直径の菌	測定	1	極小	very small		
		(+)		diameter / cap height	さんの高さに対す	MS	2	かなり小	small to very small		
		` /		1 0	る比	(c)	3	小	small		
							4	やや小	medium to small	チクマッシュH-150	
							5	中	medium	大木oh494、marm o22号	
							6	やや大	large to medium		
							7	大	large	KX-BS025号、大 木侍N-1	
							8	かなり大	large to very large	KB-5	
							9	極大	very large		
13		PQ	菌さんの中央部の色	Cap: central color	菌さん上面の中央部	観察	1	白	white	大木侍N-1	
		(*)			の地色		2	灰黄	gray yellow		
		G					3	浅灰茶	light gray brown	KB-5	
		(+)					4	黄茶	yellow brown		
							5	灰茶	gray brown	marmo22号、KX-B	
										S025号	
							6	暗黄褐	dark yellow brown	チクマッシュH-150	
							7	暗灰黄褐	dark gray yellow		
									brown	+++-1-404	
							8	暗灰褐	dark gray brown	大木oh494	

形	U			質					状態		備
質	Р	記	(Charac	cteristics)	, ,,	調査	階		(State)	標準品種	
番	О	1	( D. 1.37)	()	定義	1.50.	Jen	, p. 1.⇒r\	(=)	(Ex.Var.)	考
号	V	号	(日本語)	(English)		方法	級	(日本語)	(English)		
14	No.	PQ	井よ)の田徳如の名	C : 1 1	世と) しての田紀如	観察	1	白	white	大木侍N-1	
14		(*)	菌さんの周縁部の色	Cap: marginal color	菌さん上面の周縁部	既宗	2	灰黄	gray yellow		
		G			の色		3	浅灰茶	light gray brown	KB-5	
		(+)					4	黄茶	yellow brown	チクマッシュH-150	
		(1)					5	灰茶	gray brown	marmo22号、KX-B	
								DVIN	gray brown	S025号、大木oh4	
										94	
							6	暗黄褐	dark yellow brown		
							7	暗灰黄褐	dark gray yellow		
									brown		
							8	暗灰褐	dark gray brown		
15		QN	菌さん表面の斑紋の	Cap: size of flecks	代表的な斑紋の大き	観察/	1	小	small	marmo22号、KX-B	
		(+)	大きさ		さ	測定				S025号、大木侍N	
						(mm)				-1、KB-5	
						VG/	2	中	medium		
						MS	3	大	large	チクマッシュH-150、大	
						(c)				木oh494	
16		QL	菌さん表面の斑紋の	Cap: distribution of	菌さん表面の斑紋	観察	1	中央	center	marmo22号、KX-B	
		(+)	分布	flecks on surface	の分布	VG				S025号、チクマッシュH	
						(c)				-150、大木侍N-1	
										、KB-5	
							2	全体	whole	大木oh494	

形質	U P	記	形 (Chara	質 cteristics)		調査	階		状態 (State)	標準品種	備
番号	O V No.	号	(日本語)	(English)	定義	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
17		QL (+)	菌さん表面の斑紋の 明瞭度	Cap: status of flecks appearance on surface	菌さん表面の斑紋 の明瞭度	観察 VG (c)	1 2 3	不明瞭 中 明瞭	obscure medium clear	marmo22号、大木 侍N-1、KB-5 KX-BS025号 チクマッシュ H-150、大 木 oh494	
18		QN (+)	菌さんの硬さ	Cap: firmness	フォースゲージ (ノ ミ型冶具) で測定	測定 MS (c)	1 2 3 4 5	極軟 か 軟 や 中 や で で の を 便 り 便 の 便 の 便	very soft soft to very soft soft medium to soft medium hard to medium hard hard to very hard very hard	marmo22号、KX-B S025号、大木oh4 94、KB-5 チクマッシュH-150、大 木侍N-1	
19		QL (+)	ひだの並び方	Gill: arrangement	ひだ(子実層たく)の 放射状態	観察 VG (c)	1 2	直波状・ちぢれ	straight ripple or crinkle	KX-BS025 号、大 木侍 N-1、KB-5 marmo22 号、チクマッ シュ H-150、大木 oh494	

形	U		形						状態		備
質	Р	記	(Chara	cteristics)		調査	階		(State)	標準品種	I sa
番号	O V No.	号	(日本語)	(English)	定義	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
20	110.	QN	ひだの密度	Gill: density	ひだ(子実層たく)の	観察	1	粗	sparse		
		(+)			粗密	VG (c)	2	中	medium	marmo22号、チクマッ シュH-150、大木侍 N-1、大木oh494、 KB-5	
							3	密	dense	KX-BS025号	
21		PQ	ひだの色	Gill: Color	ひだ(子実層たく)の 色	観察 VG (c)	1	白	white	marmo22号、大木 侍N-1、大木oh49 4	
							2 3	黄白 淡橙黄 灰黄	white yellow light orange yellow gray yellow	KX-BS025号 チクマッシュH-150、KB -5	
22		PQ (*) (+) G	菌柄の形	Stipe: shape in vertical section	菌柄を側面から見 た菌柄の形	観察	1 2 3 4 5	細長 細短太大 太短	slender short thin medium thick long thick short thick	KX-BS025号、大 木oh494、KB-5 チクマッシュH-150 Marmo22号、大木 侍N-1	

形質	U P	記	形 (Charac	質 cteristics)		調査	階		状態 (State)	標準品種	備
質番号	O V No.	号	(日本語)	(English)	定義	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
23		QN (*) (+)	菌柄の長さ	Stipe: length	菌柄の基部から菌さんの基部までの長さ	観察/ 測定 (mm) VG/ MS (c)	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極短 かなり短 短 やや短 中 や 長 かなり 長 かなり 長	very short short to very short short medium to short  medium medium to long long long very long very long	大木侍N-1 Marmo22号、チクマッ シュH-150、KB-5 大木oh494 KX-BS025号	
24		QN	菌さんの直径/菌柄の長さ	Fruit body: ratio of cap diameter / stipe length	菌さん直径の菌柄の 長さに対する比	観測/ 測定 (比) VG/ MS (c)	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極かかかや 中や大かを 大かな大 を 大 を 大 を 大 を 大 の 大	very small small to very small small medium to small  medium large to medium large large to very large very large	KX-BS025号、大 木oh494、チクマッシュ H-150、marmo22 号 KB-5 大木侍N-1	

形質	U P	記	形 質 記 (Characteristics)		調査	階		状態 (State)	標準品種	備	
番号	O V No.	号	(日本語)	(English)	定義	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
25		QN (+)	菌柄の最大径	Stipe: thickness	菌さんの最も太い 部分の太さを測定	測定 (IIII) MS (C)	1 2 3 4 5	極 細 か 細 や 中 や な 太 太 を 太	very thin thin to very thin thin medium to thin medium  thick to medium thick thick to very thick very thick	大木oh494、KB-5 marmo22号、KX-B S025号チクマッシュH- 150 大木侍N-1	
26		QN G (+)	菌柄の最大径/菌さん基部の菌柄径	Ratio of maximum stipe diameter to stipe dia meter beneath the cap	菌柄最大径と菌さん基部の菌柄径に対する比	観測/ 測定 (比) VG/ MS (c)	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極小 かない 小 や ヤ や 大 か を 大 か を 大 か を 大 か を 大 り た り た り た り た り た り た り た り た り た り	very small small to very small small medium to small  medium large to medium large large to very large very large	KX-BS025号、大 木侍N-1、大木oh 494、KB-5 marmo22号 チクマッシュH-150	

形質	U P	記	形 (Charac	質 cteristics)		調査	階		状態 (State)	標準品種 (Ex.Var.)	備
番号	O V No.	号	(日本語)	(English)	定義	方法	級	(日本語)	(English)		考
27	NO.	PQ	菌柄の色	Stipe: color of fluff	菌柄の毛羽を含む色	観察 MG (c)	2 3 4	白 黄白 灰 灰茶	White white yellow gray gray brown	marmo22号、大木 侍N-1、大木侍oh 494 KB-5 チクマッシュH-150 KX-BS025 号	
28		QN (+)	菌柄の毛羽の有無	Stipe: presence of fluff	菌柄の毛羽の有無	観察 VG (c)	1 9	無有	absent present	Marmo22号、KB-5 KX-BS025号、チクマ ッシュH-150、大木 侍N-1、大木oh49	
29		QN (+)	菌柄の硬さ	Stipe: firmness	フォースゲージ (ノ ミ型冶具) で測定	観察 MG (c)	3 5 7	軟中硬	soft medium hard	marmo22号 KX-BS025号、チクマ ッシュH-150、KB-5 大木侍N-1、大木 oh494	

形質	U P	記	形 質 (Characteristics)	• •		調査	階		状態 (State)	標準品種	備
番号	O V No.	号	(日本語)	(English)	定義	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
30		QN (+)	子実体の平均乾燥重量	Fruit body: dry weight at harvest maturity	子実体1ビンあたりの平均乾燥重量	測定 (g) MG/ MS (c)	1 2 3 4 5 6 7 8	極軽 かなり軽 軽 やや軽 中 やや重 重 かなり重	very light light to very light light medium to light medium medium to heavy heavy heavy to very heavy very heavy	大木侍N-1 Marmo22号 KB-5 KX-BS025号、チクマッシュH-150 大木 oh494	
31		QN (*) (+)	発生処理までの期間	Fruit body: period from in oculation to fruiting induction	種菌接種から発生処理までの期間を測定	観察/ 測定 (日) VG/ MS (c)	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極 か 短 か 短 や 中 や も を も を し を し を し を し を し を し り し り し し し し り し し し し	very short short to very short short medium to short medium long to medium long long to very long very long	KX-BS025号 marmo22号、大木 oh494 fクマッシュH-150、大 木侍N-1、KB-5	

形質	U P	記	形 (Charac	質 cteristics)		調査	階	状態 (State)		標準品種	備
番号	O V No.	号	(日本語)	(English)	定義	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
32		QN (+) G	菌掻きから子実体収 穫までの期間	period from scratching to harvest	最適温度における 菌掻きから収穫最 盛期までの期間	測定 (日) MG	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極知 知 知 知 知 知 知 知 も や も り な 長 り 長 り 長 り 長 り 長 り も し も し も し も り も し も し も し も し も し も	very short short to very short short medium to short medium  long to medium long long to very long very long	大木oh494 marmo22号、KX-B S025号、大木侍N -1、KB-5 チクマッシュH-150	

# Ⅷ. 特性表の説明(Explanations on the Table of Characteristics)

#### VIII.i 特性の概要説明

(a) 菌叢の着色:純粋培養基による観察を行う。

培養基 : Potato dextrose agar (PDA; Difco Laboratories) シャーレ: 内径 90 mm、高さ 15~20 mm (プラスチック製)

培養条件:暗所培養して菌糸体が80%以上成長させた後、明所培養し

菌叢の着色を観察する(8.2 詳細参照)。

シャーレ数:最低5枚以上

(b) 菌糸体:純粋培養基による測定を行う。

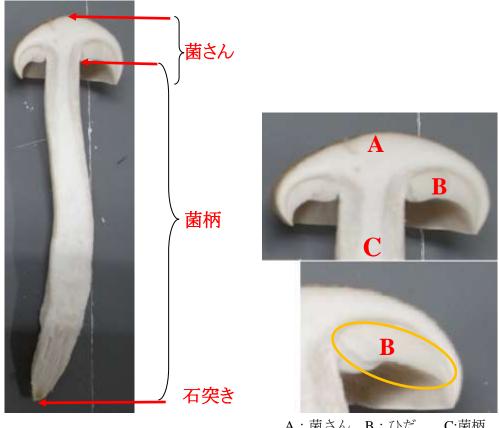
培養基 : Potato dextrose agar (PDA; Difco Laboratories) シャーレ: 内径 90 mm、高さ 15~20 mm (プラスチック製) 培養条件:暗所、各温度で培養する(8.2 詳細参照)。

観察 : 予備培養後、5 日目 シャーレ数:最低5枚以上

(c) 子実体

特記している場合を除き、全ての子実体特性は菌さんが 10 分程度開いた頃に測定 する。

子実体の標準的な写真と測定部位



A:菌さん B:ひだ C:菌柄

#### Ⅷ.ii 特性の説明

形質 1 菌叢表面の着色の有無 Char.1 Colony: tinting of surfaces on the medium

形質 2 菌叢裏面の着色の有無 Char.2 Colony: tinting of back on the medium

菌叢表面及び裏面の着色の有無については、PDA 培地(Difco laboratories, Detroit, Michigan, USA) を使用する。

供試培地は PDA 培地を使用し、常法により滅菌した培地をプラスチックシャーレ (内径 90 mm、高さ 15~20 mm) に 15ml 分注する。

このあと、別に供試培地で前培養(20±1°C、7~8日間)した二核菌糸体をコルク ボーラーで小片(径3mm程度)に打ち抜いてから培地の中央部付近に接種する。

20±1 ℃上向きで暗培養し、温度変化に留意して菌糸がシャーレの 80%以上成長し た時から光照射下で追培養し、7日後に菌叢表面及び裏面の着色の有無を観察 する。最低供試数は1区5枚以上とする。一部でも着色があれば有とする。ま た菌糸の状態撮影も行う。

### [着色有無の例]



注:追培養は以下の光照射の条件下で行う。 光源・光量は 7 μmol・m<sup>-2</sup>・s<sup>-1</sup> (300 lux) 以上

#### 形質 3~8 菌糸体:温度適応性 Char.3~Char.8

供試培地はPDA 培地を使用し、常法により滅菌した培地をプラスチックシャーレ(内 径 90 mm、高さ 15~20 mm) に 15ml 分注する。

9

有

このあと、別に供試培地で前培養(20±1℃、7~8 日間)した二核菌糸体をコルクボ ーラーで小片(径3mm程度)に打ち抜いてから培地に接種し、20±1℃で2日間予備暗 培養して菌糸の再生(径 10 mm程度)を揃えてから各温度に移動して開始する。

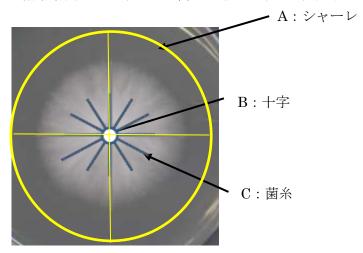
インキュベータ内で上向き暗培養し、ビニール袋に包むなどして温度変化に留意する。

形質3 菌糸体の成長最適温度 Char.3 Mycelium: optimum temperature for mycelial growth  $20\pm1$  °C、 $21\pm1$  °C、 $22\pm1$  °C、 $23\pm1$  °C、 $24\pm1$  °C、 $25\pm1$  °C、 $26\pm1$  °C、 $27\pm1$  °C、 $28\pm1$  °C で 5 日後の菌糸体の成長量を測定し、総成長曲線を描いて、成長最適温度を判定する。 最低供試数は 1 区 5 枚以上とする。

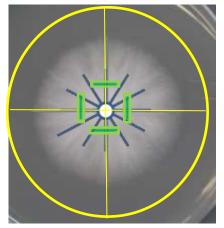
形質4 菌糸体の温度別成長量(10℃) Char.4 Mycelium: growth rate at 10℃ 形質5 菌糸体の温度別成長量(15℃) Char.5 Mycelium: growth rate at 15℃ 形質6 菌糸体の温度別成長量(20℃) Char.6 Mycelium: growth rate at 20℃ 形質7 菌糸体の温度別成長量(25℃) Char.7 Mycelium: growth rate at 25℃ 形質8 菌糸体の温度別成長量(30℃) Char.8 Mycelium: growth rate at 30℃ 10±1℃、15±1℃、20±1℃、25±1℃、30±1℃で各区暗培養を行ない、5日後の菌糸体総成長量を測定する。最低供試数は1区5枚以上とする。

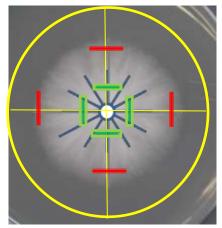
### 成長量の測定方法

① 予備暗培養したシャーレの裏にシャーレ中心で直交する十字の印を入れる。



- ② シャーレを  $10^{\circ}$ C、 $15^{\circ}$ C、 $20^{\circ}$ C、 $23^{\circ}$ C、 $25^{\circ}$ C、 $27^{\circ}$ C、 $30^{\circ}$ Cの各温度に設定した インキュベーターに移動する。
- ③ 移動から1日後、十字線上にある菌糸先端4箇所をマークする。 (--)
- ④ マーク後、各設定温度のインキュベーターにもどし2日後(成長が遅い品種の場合は、状況により培養期間を伸ばす)、十字線上にある菌糸先端4箇所をマークする。 (--)





- ⑤ 4箇所の2点のマーカー間の長さをノギスでそれぞれ測定する。
- ⑥ 4箇所(赤線―緑線)の平均成長量を算出し、その後1日あたりの成長量を算 出する(これがシャーレ1枚あたりの1日の平均成長量となる)。
- ⑦ 設定温度ごとに5枚のシャーレを供試し、各温度における1日あたりの平均成 長量を算出する。

成長最適温度は、 $20\pm1$ °C、 $23\pm1$ °C、 $25\pm1$ °C、 $27\pm1$ °C、 $30\pm1$ °Cの1日当た りの成長量で成長曲線を描いて判定する。

温度別成長速度は、各温度での測定データと計算結果を表に示すこととする。 なお、前後の温度帯の成長量と比較し異常な数値となった場合は、当該温度帯の 測定をやり直すこととする。

成長の速い品種については、グロスチューブの使用も可とするが、その場合は全 てグロスチューブを使用することとする。

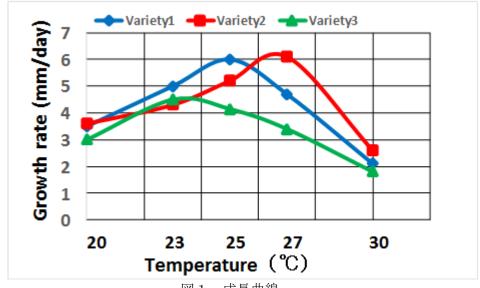
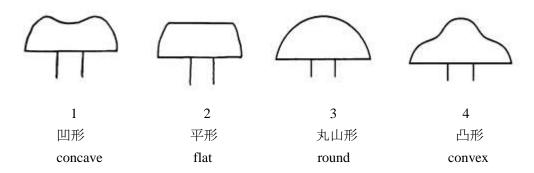


図1 成長曲線

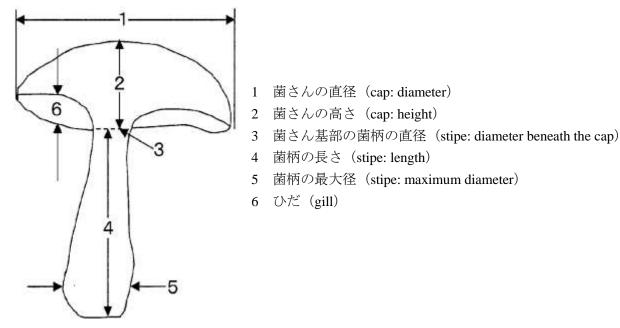
形質9 菌さんの縦断面の形 Char.9 Cap: shape of vertical section



形質 10 菌さんの大きさ Char.10 Cap: diameter

各子実体の菌さんの直径で最も広い部分を測定する。反復ごとに供試個体数の平均を求める。

子実体の部分の名称: Region names of the fruit body



子実体の測定部位: Measurement regions of the fruit body

# 形質 11 菌さんの高さ Char.11 Cap: height

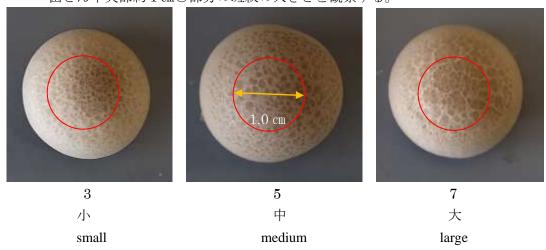
各子実体の菌さんの肉の厚さで菌さんの最も厚い部分を測定し、供試個体数の平均を求める。収穫時の菌さんの高さを計測する。

形質 12 菌さんの直径/菌さんの高さ Char.12 Cap: ratio of cap diameter / cap height 各子実体の菌さん直径を菌さんの高さで除して比率を求め、供試個体数の平均を求める。菌さんの直径/菌さんの高さ

# 形質 13 菌さんの中央部の色 Char.13 Cap: central color 菌さん上面の中央部の地色を観察する。色区分を決定するにあたっては、RHS カラーチャート番号を参照し特定した色番号を記載する。

# 形質 14 菌さんの周縁部の色 Char.14 marginal color 菌さん上面の周縁部の色を観察する。色区分を決定するにあたっては、RHS カラーチャート番号を参照し特定した色番号を記載する。

形質 15 菌さん表面の斑紋の大きさ Char.15 Cap: size of scales 菌さん中央部約1 cm○部分の斑紋の大きさを観察する。



形質16 菌さん表面の斑紋の分布 Char.16 Cap: distribution of flecks on surface 菌さん表面の斑紋の分布を観察する。

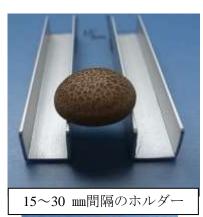


形質17 菌さん表面の斑紋の明瞭度 Char.17 Cap: status of flecks appearance on surface 菌さん表面の斑紋の明瞭度を観察する。



# 形質 18 菌さんの硬さ Char.18 Cap: firmness

菌さんを硬度計(デジタルフォースゲージ(ノミ型冶具))で測定し、菌さんの硬さを標準品種と比較する。供試個体数は10個以上とする。







15~30 mm間隔のホルダーに菌柄を切り除いた菌さんをのせ、機器で最大圧縮力を測定。



ノミ型冶具

参考: デジタルフォースゲージは AD-4932A-50N 使用 (株式会社エー・アンド・デイ社製)

形質19 ひだの並び方 Char.19 Gill: arrangement ひだの並び方を観察する。





2 波状・ちぢれ ripple or crinkle

形質20 ひだの密度 Char.20 Gill: density ひだの密度を観察する。





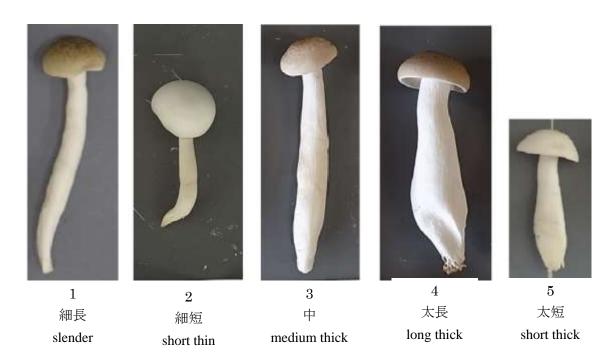


1 粗 sparse

2 中 medium

3 密 dense

形質22 菌柄の形 Char.22 Stipe: shape in vertical section 菌柄を側面から見た菌柄の形を観察する。



形質 23 菌柄の長さ Char.23 Stipe: length菌柄の基部から菌さんの基部までの長さを測定する。

形質24 菌さんの直径/菌柄の長さ Char.24 Fruit body: ratio of cap diameter / stipe length 菌さん直径の菌柄の長さに対する比を算出する。

形質 25 菌柄の太さ Char.25 Stipe: diameter 菌さんの最も太い部分の太さを測定する。



菌さん基部の菌柄直径

菌柄の最大径

# 形質 26 菌柄最大径と菌さん基部の菌柄径に対する比 Char.26 Ratio of maximum stipe diameter to stipe diameter beneath the cap 菌柄の最大径/菌さん基部の菌柄直径を測定する。

#### 形質 29 菌柄の硬さ Char.29 Stipe: firmness

菌さんを硬度計(デジタルフォースゲージ(ノミ型冶具))で測定し、菌さんの硬さを標準品種と比較する。供試個体数は10個以上とする。



菌さんの付け根から 2cm カットする。



菌柄(菌さん側が上)を垂直壁に触れる状態で起立させる。



ノミ型治具の先端を菌さん付け根の菌柄に当て、0セットする。



菌柄の真ん中まで押した時の最大圧 力(N)を測定する。



←ノミ型治具

※ノミ型の治具が垂直方向に固定できない場合は、治具と取付部の間にスプリングワッシャーを挟み、治具の向きが垂直になるまでねじ込む。

形質 30 子実体の平均乾燥重量 Char.30 fruit body: dry weight at harvest maturity 子実体 1 ビンあたりの平均乾燥重量を測定する。なお、子実体は乾燥温度 60℃、送風式の乾燥機で 2 日間以上、恒量(乾燥してもそれ以上重量が変化しない状態の重量)子実体 1 ビンあたりの平均乾燥重量(g)を測定する。